

令和2年度

第13採択地区教科用図書採択協議会 第2回採択協議会 議事録

日時 令和2年7月15日(水)午後13時30分～午後16時20分(第1日目)

令和2年7月17日(金)午後13時30分～午後15時40分(第2日目)

場所 狭山市立教育センター AV研修室

出席者 向野 康雄 吉川 明彦
今井 直己 新野 豊次
中村 一夫 山川 治美
西澤 泰男 河村 佳樹

事務局

田中 義久 狭山市教育委員会学校教育課次長兼教育指導課長
(以下、「次長」とする。)

新井 邦弘 狭山市教育委員会学校教育課教育指導課指導主事

田中 康裕 狭山市教育委員会学校教育課教育指導課指導主事

荒井 智英 入間市教育委員会教育部学校教育課指導主事

加藤貴美恵 飯能市教育委員会学校教育課指導主事

下ノ坊 圭 日高市教育委員会教育部学校教育課指導主事

進行 事務局：新井

専門員 大河原英樹 山本 昭 今泉大二郎 山崎 敏雄 仲田 和広
吉原 敦子 大山 雅久 今村 義浩 三瓶 孝典 斉藤 国明
渡部 毅

第1日目

1 開会

【次長】

2 あいさつ

第13採択地区教科書採択協議会会長：向野 康雄より

3 事務連絡

【事務局】

4 協議

【議長】 向野会長

- ◇ 協議が慎重に進められ、適正な選定がなされるよう、願います。
- ◇ 各市の教育委員会においては、本協議会の趣旨をふまえ、本協議会の選定結果を十分尊重した上で、教科用図書の採択を願いたい。
- ◇ 選定の方法については、協議会規約で規定されている方法で行う。
- ◇ 本日の、選定については、埼玉県教育委員会作成の調査資料、第13採択地区専門員による調査研究報告書を参考にする。
- ◇ 令和3年度使用中学校教科用図書について種目ごとの調査研究の報告、協議及び選定を行う。

(1) 国語

- ◇ 国語の専門員の入室をお願いします。
 - ① 報告
 - ② 質疑
- ◇ 質疑を行う。
 - (質疑) 光村図書の教材数が多いが、学習効果があるか。
 - (応答) それについては調査をしていないため、的確な答えを出せない。
 - (質疑) QRコードについて
 - (応答) どの発行者もコンテンツはある。中まで入れないものもあり、比較できなかった。
- ◇ 国語の専門員の退室をお願いします。
 - ③ 協議
- ◇ 教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。
(一同なし。)
- ◇ 以上で協議を終了する。
 - ④ 選定
- ◇ 国語について投票により選定を行う。
- ◇ 投票結果を報告する。(光村図書 8票) 国語の教科用図書は、光村を選定する。

(2) 書写

- ◇ 書写の専門員の入室をお願いします。
 - ① 報告
 - ② 質疑
- ◇ 質疑を行う。
 - (質疑) 4者の教科用図書の大きさのちがいについて影響はあるか。
 - (応答) 授業の中では、特に影響はない。
 - (質疑) 国語の教科用図書発行者と異なる発行者を使っていることについて。
 - (応答) 同じ発行者であった場合つながりもあるが、異なる発行者でも問題はない。
 - (質疑) デジタルコンテンツの事例はあるか。
 - (応答) どの発行者のコンテンツも使いやすい。「真上から」書き方を映している映像

は、自分と重ねられてよい。

◇ 書写の専門員の退室をお願いします。

③ 協議

◇ 教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

(一同なし。)

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 書写について投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。(教育出版 8票) 書写の教科用図書は、教育出版を選定する。

(3) 社会(地理的分野、歴史的分野、公民的分野、地図)

◇ 社会の専門員の入室をお願いします。

① 報告(地理的分野、歴史的分野、公民的分野、地図)

② 質疑

◇ 社会(地理的分野)について質疑を行う。

(質疑) 地理的分野、地図の教科用図書にハザードマップの学習はあるか。

(応答) 防災という視点で教科用図書に載っている。(地図にも一部載っている。)

(質疑) SDGsについて掲載されているか。

(応答) 地理、公民、地図において、ほぼまんべんなく載っている。

(質疑) QRコードと二次元コードの使い分けはあるか。

(応答) 同じものである。発行者によって表現が異なる。

◇ 社会(歴史的分野)について質疑を行う。

(一同なし。)

◇ 社会(公民的分野)について質疑を行う。

(質疑) 新学習指導要領の協働的な学びなどについて、以前からの変更点はあるか。

(応答) 協働的な学びは、どの分野でも取り入れられている。章末、コラムに掲載されていることもある。

(質疑) 18歳成人については掲載されているか。

(応答) 各発行者ともに、掲載している。

(質疑) 「社会参画」についての記載が、2者においてなかったように思うが。

(応答) 各発行者、社会参画について掲載している。

◇ 社会(地図)について質疑を行う。

(質疑) 情報が多くコンパクトであるが、発達障害の子供への配慮はあるか。

(応答) UDフォントの活用や地名のふりがなが見られる。各者教科用図書の大きさが異なるが、地図は大きい方が見やすい。しかし、縮尺に関して変わりはない。

(質疑) 現在は、地理は東京書籍、地図は帝国書院だが、困ることはないか。

(応答) 発行者が異なることで困ることはない。ただし、帝国書院の地理の教科用図書

は地図帳を意識して作られている。

◇ 社会の専門員の退室をお願いします。

③ 協議

◇ 社会（地理的分野）教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

（一同なし。）

◇ 社会（歴史的分野）教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

（一同なし。）

◇ 社会（公民的分野）教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

（一同なし。）

◇ 社会（地図）教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

（一同なし。）

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 社会（地理的分野、歴史的分野、公民的分野、地図）についてそれぞれ投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。

（東京書籍 8票）社会（地理的分野）の教科用図書は、東京書籍を選定する。

（東京書籍 8票）社会（歴史的分野）の教科用図書は、東京書籍を選定する。

（東京書籍 8票）社会（公民的分野）の教科用図書は、東京書籍を選定する。

（帝国書院 8票）社会（地図）の教科用図書は、帝国書院を選定する。

（4）数学

◇ 数学の専門員の入室をお願いします。

① 報告

② 質疑

◇ 質疑を行う。

（質疑）各発行者課題学習のページ数にちがいがあがるが、その点について専門員の話合いはあったか。

（応答）特に話合いで扱っていない。

（質疑）小学校と中学校で異なる発行者の教科用図書を使用しているが、影響はないか。

（応答）正負の数の説明にちがいがあがるが、今のところ不都合はない。

（質疑）臨時休校になった場合、家庭での自学になるが、その点の配慮があるか。

（応答）前年度までのプリント等課題を使用し対応した。やりにくさはなかった。

（質疑）小学校と中学校のつながりについてどのような特徴があるか。

（応答）見た範囲では、特別差が見られなかった。東京書籍には0章がある。

◇ 数学の専門員の退室をお願いします。

③ 協議

◇ 教科用図書の選定について、意見のある方に挙手をお願いします。

（一同なし。）

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 数学について投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。(啓林館 8票) 数学の教科用図書は、啓林館を選定する。

(5) 理科

◇ 理科の専門員の入室をお願いする。

① 報告

② 質疑

◇ 質疑を行う。

(質疑) 東京書籍の教科用図書のサイズが他と異なるが、いかがか。

(応答) 持ち運びやすく、生徒の使いやすさにこだわっているとのこと。

(質疑) 各発行者のページ数のちがいについて専門員の話合いで話題になったか。

(応答) 特に話題になっていない。

(質疑) 理科好きを増やす配慮はあったか。

(応答) 多くの発行者で配慮がある。例えば、東京書籍では、問いの答えや考察を載せず、生徒に考えさせる工夫をしていると考えられる。

(質疑) 理科嫌いをなくすための特徴はあったか。

(応答) デジタルコンテンツでわかりやすく示したり、日常生活との関わる内容を増やしたりしている。

(質疑) 今後のデジタル化について、どのような対応が可能か。

(応答) デジタル教科用図書を使用し、動画等を活用した指導ができる。

(質疑) 大日本図書のCOCOAR2は、現在厚生労働省の出している接触確認アプリと関係あるか。

(応答) 専門員との話合いになっていない。

◇ 理科の専門員の退室をお願いする。

③ 協議

◇ 教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いする。

(一同なし。)

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 理科について投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。(東京書籍 8票) 理科の教科用図書は、東京書籍を選定する。

(6) 音楽(一般、器楽合奏)

◇ 音楽の専門員の入室をお願いする。

① 報告(一般、器楽合奏)

② 質疑

◇ 音楽(一般)について質疑を行う。

(質疑) 県の調査資料では、鑑賞教材のページ数にちがいが見られるがいかがか。

(応答) どちらも厳選されているものが入っているため、充分である。

(質疑) ページ数の多い少ないは指導に影響ないか。

(応答) 指導内容が両方に入っているため、問題ない。

◇ 音楽（器楽合奏）について質疑を行う。

(質疑) 教材数や扱う楽器に差があるが、専門員会で話題になったか。

(応答) 時代の変化に対応している。また、生徒が一生を通じて大人になっても楽しめる楽器が掲載されている。どちらの発行者にもよい例示がしてある。各学校の実情に合わせて楽器を選択していく。

(質疑) 現状コロナウイルス感染拡大予防のため、歌唱より器楽に授業が移っているのではないか。

(応答) 音楽は鑑賞と表現の表裏一体である。今は、表現することが抑えられており、いろいろな曲の鑑賞を中心に授業を展開しているが、心の中の歌を大切にするなど生徒の心豊かにし、将来を展望できるよう工夫し指導している。

◇ 音楽の専門員の退室をお願いする。

③ 協議

◇ 音楽（一般）教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いする。

(一同なし。)

◇ 音楽（器楽合奏）教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いする。

(一同なし。)

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 音楽（一般、器楽合奏）について投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。

(教育芸術社 8票) 音楽（一般）の教科用図書は、教育芸術社を選定する。

(教育出版 2票、教育芸術社 6票) 音楽（器楽合奏）の教科用図書は、教育芸術社を選定する。

【議長】 《会長》

◇ 以上で、令和3年度使用中学校教科用図書に係る協議及び選定の第1日目を終了。

5 閉会

【次長】

第2日目

1 開会

【次長】

2 あいさつ

第13採択地区教科書採択協議会会長：向野 康雄より

3 協議

【議長】向野会長

(1) 美術

◇ 美術の専門員の入室をお願いします。

① 報告

② 質疑

◇ 質疑を行う。

(質疑) スタイル、教科用図書の形について、使いやすさはどうか。

(応答) 生徒の作品掲載も含め内容については偏りが無い。

開隆堂は、題材数が多い。

光村は、2名の生徒作品について詳しく説明している。スケッチの数が多い。

日文は、3冊構成、各題材の中で資料集も担っている。生徒作品が多い。

(質疑) 作品内容について。映像資料について

(応答) 最新のものを表示しているのは日文。映像メディアに関しては、動画撮影する内容等では、光村が多く扱っている。専門員会では、どの教科用図書においても映像を積極的に取り入れていきたいという意見があった。

◇ 美術の専門員の退室をお願いします。

③ 協議

◇ 教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

(一同なし。)

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 美術について投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。(開隆堂 8票) 美術の教科用図書は、開隆堂を選定する。

(2) 保健体育

◇ 保健体育の専門員の入室をお願いします。

① 報告

② 質疑

◇ 質疑を行う。

- (質疑) コロナウイルス感染症についてどの程度記載があるか。
(応答) 感染症については、どの発行者も扱っている。
(質疑) 実生活に生かせる資料はあるか。
(応答) どの発行者も、自分や他者に置き換えて考えられる内容を掲載している。
(質疑) 性に関する内容はどうなっているか。
(応答) 体のつくり、男女のちがい等について、写真等を用いて、小学校で習ったことをより深く学ぶことができる。専門員会では、性については、道徳とリンクして指導する部分もあるという意見があった。
(質疑) 主体的、対話的で深い学びに関するページ数に差があるがいかかがか。
(応答) どの発行者も課題を捉えて、考えていくという流れができています。本文、写真の差でページ数が異なるが、差異はない。

◇ 保健体育の専門員の退室をお願いします。

③ 協議

◇ 教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

(一同なし。)

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 保健体育について投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。(東京書籍 8票) 保健体育の教科用図書は、東京書籍を選定する。

(3) 技術・家庭

◇ 技術・家庭の専門員の入室をお願いします。

① 報告(技術分野、家庭分野)

② 質疑

◇ 技術分野について質疑を行う。

(質疑) 技術分野と家庭分野がことなる発行者であると影響はあるか。

(応答) 同じ発行者の方が、生徒も教員もやりやすいのではないか。

(質疑) GIGAスクール構想について、専門員の話合いはあったか。

(応答) どの発行者も多く最新の情報を扱っている。

(質疑) 教師の知識量で、指導に差が出るのではないか。それを補う教科用図書はあったか。

(応答) どの発行者も実習例や実践プログラムが多く掲載されており、そのまま活用することができる。

◇ 家庭分野について質疑を行う。

(質疑) 小学校と中学校で発行者が異なると何か問題があるか。

(応答) 中学校では、小学校2年間の学習内容の発展型となっている。地域によって差が出るが、どの発行者も情報がたくさん載っている。

(質疑) 消費生活、環境についての学習内容が充実していたが、専門員の話合いになっ

たか。

(応答) 今までよりも、イラストが大きく、図や写真を活用している。最近では、災害関係の資料も掲載されており、わかりやすくなっている。

(質疑) 消費生活において掲載ページ数のちがいがあがるがいかか。

(応答) どの発行者も、巻末で「社会との関わり」や「生活との関わり」にふれている。

◇ 技術・家庭の専門員の退室をお願いします。

③ 協議

◇ 技術分野教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

(一同なし。)

◇ 家庭分野教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

(一同なし。)

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 技術・家庭（技術分野、家庭分野）についてそれぞれ投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。

(開隆堂 8票) 技術分野の教科用図書は、開隆堂を選定する。

(開隆堂 8票) 家庭分野の教科用図書は、開隆堂を選定する。

(4) 外国語（英語）

◇ 外国語（英語）の専門員の入室をお願いします。

① 報告

② 質疑

◇ 質疑を行う。

(質疑) 小学校と中学校で発行者が異なっているが、つながりの心配はないか。

(応答) 発行者が異なっても、学習指導要領にそってつくられている。また、どの発行者も最初の入門期に力を入れているため、大きな影響はない。

(質疑) 読む聞く話す書くの4技能から、4技能5領域に変わり難しさを感じるがいかかか。

(応答) どの教科用図書も発表原稿を書く、英文にする。発表するために段階的に取り組めるようになっている。

(質疑) 各発行者の単語数について、専門員会で話合いが行われたか。

(応答) 特に行われなかった。

(質疑) 1者のみ教科用図書の大きさが異なるが専門員会で話題にあがったか。

(応答) 特にあがっていない。

(質疑) 仮定法が中学校3年生に入ってくるが、教えることが難しくなるのではないか。

(応答) 特に話にあがっていない。

◇ 外国語（英語）の専門員の退室をお願いします。

③ 協議

◇ 教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

(一同なし。)

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 外国語（英語）について投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。（開隆堂 8票）外国語（英語）の教科用図書は、開隆堂を選定する。

(5) 特別の教科 道徳（以下、道徳）

◇ 道徳の専門員の入室をお願いします。

① 報告

② 質疑

◇ 質疑を行う。

(質疑) 生徒の学習状況や成長の様子と評価についてはどのような特徴があるか。

(応答) 巻末に自分の考えを書くことができる。ワークシートや道徳ノートを活用し成長を確認できる。

(質疑) 新しく取り入れられた観点、題材はあるか。

(応答) 環境、防災（熊本地震）、長野県の川の氾濫等新しいものが取り入れられている。

(質疑) 教科用図書と道徳ノートが別になっている発行者もあるがいかがか。

(応答) 教科用図書とワークシートを活用している学校が多い。道徳ノートがワークシートの代わりにもなると考えられる。

(質疑) ワークシート（プリント）を印刷する時間はあるのか。

(応答) 今まで使ってきたので、十分対応できると考える。

(質疑) 道徳的な実践力が課題になっているが、どのように捉えているか。

(応答) どの発行者も、生命の尊さ、いじめ等複数扱っている。少しずつ道徳的な実践力を養っていけると考える。

◇ 道徳の専門員の退室をお願いします。

③ 協議

◇ 教科用図書の選定について、意見のある方は挙手をお願いします。

(一同なし。)

◇ 以上で協議を終了する。

④ 選定

◇ 道徳について投票により選定を行う。

◇ 投票結果を報告する。（東京書籍 8票）道徳の教科用図書は、東京書籍を選定する。

【議長】

- ◇ 以上で、令和3年度使用中学校教科用図書に係る協議及び選定を終了する。

4 事務連絡

【事務局】

- ◆ 選定結果について、読み上げる。

【次長】

- ◆ 選定した教科用図書について、種目、発行者名、教科用図書名の順に読み上げる。
- ◆ 中学校教科用図書について読み上げる。
- ◆ 国語 光村図書 国語
- ◆ 書写 教育出版 中学書写
- ◆ 地理的分野 東京書籍 新編 新しい社会 地理
- ◆ 歴史的分野 東京書籍 新編 新しい社会 歴史
- ◆ 公民的分野 東京書籍 新編 新しい社会 公民
- ◆ 地図 帝国書院 中学校社会科地図
- ◆ 数学 啓林館 未来へひろがる数学
- ◆ 理科 東京書籍 新編 新しい科学
- ◆ 音楽一般 教育芸術社 中学生の音楽
- ◆ 音楽器楽合奏 教育芸術社 中学生の器楽
- ◆ 美術科 開隆堂 美術
- ◆ 保健体育科 東京書籍 新編 新しい保健体育
- ◆ 技術分野 開隆堂 技術・家庭（技術分野）
- ◆ 家庭分野 開隆堂 技術・家庭（家庭分野）
- ◆ 英語 開隆堂 SUNSHINE ENGLISH COURSE
- ◆ 道徳 東京書籍 新訂 新しい道徳
- ◆ 以上、報告する。

【事務局】

- ◆ 今後の事務処理について連絡する。
- ◆ 教育委員会会議について

5 閉 会

【次長】